



安倍政権の疑惑追及を求める6.19国会前行動 (写真提供 赤旗写真部)



No. 553

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
編集発行人 田中幹夫

〒113-0034 東京都
文京区湯島2-4-4
平和と労働センター・全労連会館
電話 03(5842)6461
FAX 03(5842)6462
E-mail

chian@bz03.plala.or.jp

頒価 50円

米国兵器の「爆買い」、路線の破綻 コロナ禍での三密さけた活動を！

主な記事

- 請願署名と会員拡大 各地の取り組み …………… 7
- 私も一言／九条を守る仏教者・小嶋弘遵 …………… 6
- 治安維持法の廃止75年に寄せて・荻野富士夫 …………… 5
- 顕彰碑／出版エクスラブ碑 …………… 4
- 抵抗の群像／十勝が生んだ革命家・中川一男 …………… 3
- 同盟文芸／短歌・俳句・川柳 …………… 2

第201回通常国会が閉会しました。本国会の最大の課題は、新型コロナウイルスの感染拡大という未曾有の危機から国民の命と健康、暮らしと営業をいかに守り抜くかということでした。戦後最大の危機にもかかわらず、2020年度の本予算にはコロナ対策予算が1円も計上されていません。安倍政権は、野党の会期延長要求にも応じませんでした。

コロナの第2波、3波に備え、PCR検査戦略、保健所や医療体制強化、雇用と中小企業経営、子どもと学生の学びの補償など、一層の拡充を強く求めるものです。

河野太郎防衛相は、陸上配備型迎撃ミサイルシステム「イージス・アショア」の秋田・山口両県への配備断念を発表しました。米国兵器の「爆買い」路線の破綻であり、住民と自治体の配備反対に追い詰められたものです。

一方、敵基地攻撃能力の保有議論に警戒が必要です。

検察庁法改定案は廃案に追い込みました。公選法違反容疑で逮捕の河井克行前法相と妻案里参院議員の議員辞職を要求します。

コロナ禍で中止されていた京都清水寺の街頭宣伝署名行動も7月10日再開。延期されていた各都道府県本部の大会・総会が7月4日の京都府本部総会を皮切りに16県本部で計画されています。三密に留意しながら2万人の「さらに行動する同盟」を実現しましょう。

コロナ禍に負けず請願署名と会員拡大 自主目標達成をめざす各地の取り組み

山形

コロナ禍でも署名目
標達成に奮闘

コロナ禍で集会をはじめ人と人の接触が制限される中でも支部目標に近づきたいと奮闘しました。会員22人の米沢支部は、支部目標1000筆に対して1031筆(米沢市人口8万2千の1%以上)を集約。例年、署名を集めてくれる会員は約半数弱、しかも今年度はこれまで100筆以上集めていた会員2人が体調不良で動けないという厳しい状況。同盟員は市議やいろいろな団体の要になってい

宇都宮けんじ都知事候補必勝へ 全国の支援を呼びかける

同盟は中央本部会長の増本一彦、都本部会長の吉田万三両氏の連名で、東京都知事選挙(6月18日告示、7月5日投票)に立候補した元日本弁護士連合会会長で、同盟会員でもある宇都宮けんじさん(73)への支援を全国の会員の皆さんに呼びかけました。宇都宮けんじさんは、安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民団体、野党と共同でたたかうことを決意されました。全国の同盟都道府県本部、支部、同盟員から、東京都民の友人知人への支持への呼び掛けや選挙募金に、多くの同盟員から温かい支援やカンパが中央本部に寄せられています。

(山形県・米沢支部・須貝健一事務局長)

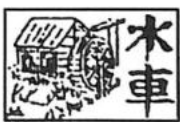
和歌山

学習会で先人の活動を学ぶ

日高支部では、季節ごとに学習会を開催しています。大逆事件で処刑された大石誠之助、地域での政治革新、労働運動や民主運動、部落解放運動などに献身してきた先人の活動を学んできました。亡くなられた活動家で記録が残っている方は、記録をもとに学習しますが、記録のない方も少なくありません。存命中で諸分野で活躍された高齢の活動家には、分担を決めて聞き取りを行い学習会につなげようとしています。

学習会で取り上げた内容は、戦後の治安維持法の世代ですが困難な時期、偏見や迫害に抗して、不屈に頑張り抜いた郷土の身近な先輩の姿を学ぶことは、今の到達点をとらえる上でも大切です。とりわけ、1950年前後の反動の嵐が吹き荒れた時期、我が郷土でも果敢にたたかった先輩たちの姿に深い感銘を覚えます。

(3ページにつづく)



4月の東京は連日100人を超える新型コロナウイルスへの感染があり、街角には人は消え電車やバスもガラガラ。ゴホンと咳をした。人々は見えない敵を恐れ、それは今も続いている。だが新型コロナウイルスはマスク、手洗い、外出を控えることでなんとか防衛できる。▼治安維持法犠牲者のなかには、自分が検挙の対象とは知らずにいた人も多かった。しかし治安維持法の対象になっていることを自覚していた小林多喜二、伊藤千代子らの活動家は、彼ら彼女を指して忍びよる特高に、街角であるいは寝込みを襲われる。捕まれば、拷問が待っている。そして死への恐怖▼コロナ禍を経験するなか治安維持法下の犠牲者たちの日常を想像し、闘い抜いた勇氣と不屈の精神に改めて感動した▼コロナ禍のなかでも請願署名、会員を増やしている支部もある。「三密」対策を行いつつ先進支部に学び、同盟活動を推し進めましょう。(樹)

(2ページからつづく)

日高支部は、支部設立時のメンバーが第一世代とするなら運営の中心は第二世代に移っています。諸先輩の人となりの活動を知らない世代も増えており、今のうちに学習して記録を残す活動は大変大事であると思っています。

(和歌山県・日高支部・瀧川公一)

千葉

コロナ禍の厳しい
状況下で会員の拡大

市川浦安支部は、ここ数年、会員拡大で、めだつた成果があります。

せんですが、コロナ禍の厳しい状況下で7人が入会。浦安では5人から11人と会員の倍加を達成。さらに国賠署名で昨年の実績421筆を上回る527筆を集めました。市川支部は、2009年5月に結成され、14年2月に市川浦安支部となりました。支部活動を支えているのは、月1回開く役員会で、支部活動をどう成功させるか、議論し具体化を図っています。

り込み、同盟以外の方からも「あの記事はよかった」などと声がかかるようになり、地域に同盟の活動が見えるようになっていきます。国民救援会市川支部と共催でとりくんできた月1回開催の連続教室「史料学習会」は、7年と6カ月つづき82回目で終了しました。元大学教授で軍事史、教育史専門の高野邦夫さんが無償で、1回につき3時間講義。受講者は、市川支部だけでなく千葉県内、東京、神奈川、埼玉からの参加も。

私一言

五百年前イン
ドで仏教の教えを開かれました。

「命の尊重」とは、人



九条をまもる運動と仏教者

小嶋 弘 遵

それは全ての人々にとつてなによりも平和がいちば

が人として守るべき戒め、その第一に「不殺生」殺すなかれが説かれていたことから、私たちが仏教者が第九条を守る運動を進めるのは、実は仏教者としての自己を確立するための運動でもあるのです。これが仏教の教えでもあるから、

(東京宗教者平和の会・真言宗僧侶)

岡山

署名の自主目標を達成

玉野支部は4月末、国賠署名の自主目標を達成しました。

毎月、民主団体とともに「安倍政治を許さない」「憲法9条を守れ」「消費税5%に戻せ」「検察庁法」改悪反対と訴えてきました。4月、5月はコロナ感染拡大のため宣伝行動は中断しましたが「国賠署名は必ず達成しよう」と支部役員会で意思統一しました。

市内友誼団体とすべての会員に繰り返し訴え、重税反対集会で110筆。共産党の各支部が120筆、教職員組合は208筆、新婦人支部110筆、医療生協玉野支部が100筆と4月末にいつきに集約が進み700筆を超えました。5月31日現在で個人署名714筆、団体署名60筆となりました。

政府は治安維持法も、特高警察、思想検察も廃止する意思なし

今年には治安維持法が公布施行されてから95年、廃止から75年となる。大日本帝国の崩壊とともに植民地・傀儡国家「満洲国」での運用は停止したが、日本国内におけるその廃止は国民の主体的な運動でかち取ったわけではなく、10月4日のGHQ「人権指令」という外部的圧力の結果であった。敗戦後の軍解体にともなう体制と治安の維持に従来からの警察・司法権力に対応するため、日本政府は治安維持法も、特高警察も思想検察も廃止する意思を持たなかった。業を煮やしたGHQは、敗戦から50日余り経った時点で、民主化の阻害となる社会運動・思想の統制の要である治安維持法体制の強制排除に踏み切った。

その契機は9月下旬の三木清の獄死が与えた国内外の大きな衝撃にあるが、まだかほそいものでありながらも、治安維持法の廃止や特高警察の解消を求める声が各地であがりつつあったことも見逃せない。8月27日、佐賀県の藤原権

太郎は「今後ノ政治ハポツダム宣言ニ基キ総テヲ為サネバナラヌ。民主主義ノ抬頭ニ依リ、現在ノ治安維持法ハ撤廃サレネバナラヌ」と、9月1日、秋田県の三浦雷太郎は「日本ノ特高警察ハ『ソ連ノゲペウ』ト同質ナルヲ以テ、今後米軍ノ進駐ト共ニ、日本ノ国体擁護ノ為ノ特高警察ハ今後全面的ニ解消ナルトノ事ダ」と語っていた（『資料日本現代史』「敗戦直後の政治と社会②」）。こうした発

治安維持法の公布施行95年 廃止75年に寄せて

荻野富士夫

また、横浜事件の予審や第一審の判決が大慌てで強行されたこと、未決拘留や予審が異常に長期間にわたった企画院事件でも東京刑事地裁の判決が急遽なされ、ほとんど無罪となったことは、いずれも占領軍の容喙のないうちに司法処理を済ませてしまおうという、姑息な意図だった。

府にとって衝撃的であり、東久邇内閣は倒壊を余儀なくされた。もはや大枠では履行せざるをえないが、その過程でさまざまなサボタージュをおこなない、抜け道を探し出し、来るべき治安体制再生と復活に備えた（拙著『特高警察』・『思想検察』など参照）。

言が噴出すること自体、特高警察の機能不全が始まり、もはや治安維持法違反を理由とする検挙・検束が実質的に不可能になりつつあったことを推測させる。

一方、敗戦前から継続中の治安維持法違反の司法処理は10月4日の「人権指令」までつづいていた。たとえば、中西功の場合、8月15日に東京刑事地方裁判所の公判が開始され、9月11日に検事は死刑を求刑、28日に無期懲役の判決が下る（中西『死の壁の中から』）。

予感していた。「人権指令」発令以前から、内務省や各府県警察部の庭先で特高関係の書類が大量に焼却処分されたほか、裁判所や検事局でも同様だった。海野晋吉弁護士は、8月下旬、横浜地裁検事局で書類を焼いているところを自身で目撃している。札幌の高田富興弁護士は裁判所側から思想裁判関係書類（生活主義教育事件など）の処分を求めてきたと語っている。それでも「人権指令」はその内容の広範さと徹底度において日本政

特高関係の書類が大量に焼却処分
早晩、治安維持法体制の改変や廃止がなされることも治安当局は

植民地朝鮮では京城地方法院などにおいて、8月15日から20日までの間に、検事による公訴取消を受けて公訴棄却の決定がなされた事例18件を確認できる。さらに、11月9日の同様な6件の決定は、朝鮮人裁判官によってなされている（韓国「国家記録院」独立運動判決文）。

（治安維持法法国同盟顧問・小樽商科大学名誉教授）

顕彰碑 探訪

出版工クラブ碑

治安維持法の凶暴な弾圧の嵐の中、戦中も活動を継続し、闘いを止めなかった印刷出版労働者たちがいました。その名は「出版工クラブ」―碑裏面刻印の文面―

1935年元全協労働組合員柴田隆一郎及白石光雄を中心に、印刷出版労働者の親睦を目的として和工会を設立、37年出版工クラブに改組、戦時下弾圧のきびしい中で、東京都内百余工場に1500人の会員を組織す。40年日本の労働組合はすべて官製組織産業報国会へ吸収さる。出版工クラブはこれに抗し非公然活動を通じ印刷出版労働者の生活と権利擁護、戦争反対の闘いを展開、41年特高警察に探知され多数逮捕、3名投獄、45年2月柴田は非転向のまま獄死。終戦後クラブ員は全日本印刷出版労働組合結成と、民主的印刷所の基礎をつくるため努力、47年出版



工クラブはその任務を果たして解散す。

ここに碑をつくり永く記録する。
1977年11月

碑は、日本宗教者平和協議会元理事長の鈴木徹衆師（真宗大谷派 乗願寺住職）のはからいで同寺院境内に設置され、毎年4月、旧・出版工クラブ、印刷出版OB会、全印総連等による物故者追悼会が開催され、碑を護り続けています。

その出版工クラブの闘いの体験者で、それゆえに戦中、治安維持法により横浜刑務所に3年間囚われ、45年10月細川嘉六「政治犯」と共に釈放された杉浦正男氏は、今年106歳を迎えて「健在です。杉浦著の『若者は嵐に負けない―戦時下印刷出版労働者の抵抗』は、その闘いの全貌を余すところなく記録しています。

（同盟顧問・藤田廣登）
所在地：乗願寺Ⅱ葛飾区高砂8丁目36-3 【交通】京成本線・高砂駅下車10分。

映画・伊藤千代子の生涯

製作を支援する会ホームページ開設
映画製作運動の前進に寄与するためにホームページを開設しました。同盟内外の運動に役立つ情報を拡充していきます。スマホからも閲覧できるようQRコードを付しました。スマホで読取りトップ画面に入り、関心のあるサブメニュー項目を選択します。閲覧と拡散をお願いします。

①アドレス <https://chiyoko.inena.jp/>



ホームページの内容
や同映画製作運動についてのご照会は、同盟千代子チームの藤田へ
090-4527-1129



間島・延辺地区を
たずねて
『間島パルチザンの歌』

横村浩はなぜ
『間島パルチザンの歌』に
あれほどリアルに間島を書き上げる
ことができたのか。本年6月1
日は横村浩生誕100年です。

それを記念して、延辺朝鮮族研究者である戸田郁子さんに高知市に来ていただき、講演会をもちました。間島とは、いまの中国吉林省延吉市を中心とした延辺朝鮮族自治州です。北朝鮮咸鏡北道に沿う中朝国境を流れる図們江の北の中国東北部であり、国境を越えて朝鮮人が住みつき、祖国解放、民族独立をめざす運動の拠点となりました。

1930年5月には、武装蜂起があり、日本領事館は焼打ちされました。いわば抗日運動の拠点であり、そこへつながっていく話でした。高知では、2年余り前から横村浩講座も開かれ、そのなかから延辺・間島をたずねてみたいという話もできていました。

そんななかで、戸田郁子さんの案内で、1週間の延辺行きが決まりました。平和資料館・草の家が中心になって呼びかけ、高知関係20人、関東・関西10人、合わせて一行30人、「横村浩生誕100周年・間島をたずねる旅」が実現しました。（『不屈』高知版20年5月号（猪野睦）より）

抵抗の群像



夢と希望の人生歩んだ
十勝が生んだ革命家
中川一男

北海道十勝支部で、十年ほど前から事務局を担当していますが、どうしたら支部会員の総力が発揮できるかを考えてきました。

最近、十勝生まれの中川一男さんの遺稿集『一筋の道に生きて』を読む機会があり、資料としてまとめ、支部の活動に生かそうと思いました。

中川さんの祖父父母・父母は石川県から1901年に十勝幕別町に入植し、11年に一男さんは生まれました。4歳で母、7歳で父を亡くし、叔父に引き取られて帯広市内に住みました。

貧しいながら帯広中学校に進み、石川啄木などの作品に親しんで、仲良しグループで、社会科学の学習会を開き、17歳の中学4年の時には、反動的教頭の暴力追放ということでストライキ闘争に参加し、結果、中途退学になりました。

その後、帯広市内で雑夫をしながら合同労組の書記を担い、若いながら十勝の労農争議の指導にあたり、政治的に目覚め、労農運動で大きな役割を果たします。

21歳の32年、道央雨童の蜂須賀小作争議では全国農民組合北連書

記で活躍。弾圧も激しく農民は無罪でしたが、中川さんは全農中央の弾圧救援で上京したため欠席で有罪(執行猶予)となります。

上京後、33年7月に日本共産党に入党し、党中央の農民部員として野呂栄太郎の指導の下で活動しました。当時は党の最高幹部だった「佐野、鍋山」が転向声明を出す中で、運動全体に動揺が起きた時でした。その動揺を抑え、体制を固めるために関東一円のオルグ活動中、茨城県を出る途中に逮捕され、北海道から指名手配されていたこともあり治安維持法で懲役4年の刑を受けました。

37年に刑を終え、太平洋戦争直前まで帯広、次に札幌で新聞社勤務をしつつ、40年に北大、農会、道庁などの人たちと「北海道農業研究会」を作り、農業の実態調査などを行いました。

41年、太平洋戦争勃発の翌9日に改悪治安維持法の非常措置により検挙され、終戦まで獄に捕らわれました。19歳から終戦の34歳までの間に、計7年10カ月、刑務所での拘禁生活を過ごしました。

戦後、病魔に負けず奮闘

終戦の年、10月15日に治安維持法が廃止となりました。廃止より早く7日に札幌苗穂刑務所から26人とともに出獄しました。

女性の社会進出で先駆性

最近よく聞く言葉で「ジェンダー平等」があります。北海道の歩みを見ると、戦後直ぐに柄沢とし子さんを国会に送り、74年参院北海道地方区から小笠原貞子さんをトップ当選で国会に送りました。その流れをくんで、いまでも紙智子さんが国会で活躍しています。

女性が活躍する上で、北海道は先駆的であったように思います。小笠原さんのトップ当選を導いたのは当時、日本共産党道委員長

中川さんは77年まで党北海道委員長を務めました。78年には1期、国賠同盟道本部会長として同盟発展に力を尽くし、97年85歳で病をえて逝去されました。(北海道十勝支部事務局長・酒井省三)

戦後、病魔に負けず奮闘

終戦の年、10月15日に治安維持法が廃止となりました。廃止より早く7日に札幌苗穂刑務所から26人とともに出獄しました。

同盟文芸

短歌

同盟に加入せし妻すでに逝く同盟者無しひとり侘し

法曹人奮い立たせた五月デモ

島根県 小玉 信恵

山宣の「唯生唯戦」身に照らし独り酒して卒寿を祝う

眼裏に闘うと書く短夜は

神奈川県 天野三葉子

コロナ禍でマスクをつけて辻に立つ護憲の幕をしかりともち

コロナ禍へ光と受ける七議席

埼玉県 小池 荘八

来ず誰も待たねど

コロナ禍に紫陽花の頃始業式

鳥取県 大久保禮吉

わが党の沖縄県議全員の当選なり握り合う子の手も熱しわが胸熱し

〔評〕安倍首相は改憲に向けての国民投票を、私の任期中になどと言っている。コロナ対策もまともにやれずに暴走、暴言はとどまらない。私たちには検察庁法改定案を廃案に追い込んだ力がある。改憲阻止、都政、国政の転換だ。

三重県 橋本しげる

麦秋の備前平野を駆けぬけるコロナ下火のゼミ久しぶり

川柳

鈴木いさお選

「三密を守れ」と世間の騒がしさ空気の澄める裏道歩く

感染は地球全域逃げ場なし

大阪府 佐々木雅博

パンデミック・アマゾンなどは大儲け庶民は失業倒産の中

〔評〕中国から欧米・インドそして南米へと、今やコロナ禍は世界中に蔓延。人類の存亡をかけた闘いが続く。

大阪府 大和 峯二

たたかえば民意は必ず成就するイージスアシア計画停止

アベノマスク昨日届いた記念品

鳥取県 大久保禮吉

ダイケアー一日終われば通所の人家を恋しと浮き浮き帰る

川柳をたしなみながらコロナ越え

大阪府 大和 峯二

（選のあとに）九十七歳の棟作品、老境孤独の深さをうたう。山崎作品は、山宣の言葉座右銘として

試葉国産進んでますかPCR

大阪府 堺谷九条男

独居昂然。だが棟作品の四句切れは内面の強さ、山崎作品の「独り酒」には哀感が、それぞれにじむ。いずれも人生の真実を歌っている。

官邸の巧言令色仁はゼロ

東京都 山崎 元

県本部大会・総会

岩手県	7月16日
宮城県	7月18日
秋田県	7月29日
東京都	7月19日
神奈川県	8月28日
山梨県	7月26日
長野県	7月25日
岐阜県	8月9日
静岡県	8月22日
滋賀県	7月18日
京都府	7月4日
大阪府	9月5日
兵庫県	7月19日
香川県	9月27日
長崎県	10月4日
熊本県	8月24日

各ブロック交流会日程

北海道	検討中
東北	コロナ禍で延期
関東	山梨県 検討中
信越	石川県 9月23日
東海	静岡県 9月23日
近畿	奈良県 9月23日
広島	広島県 9月23日
四国	徳島県 検討中
九州	鹿児島県 検討中

【訂正】

本紙6月号(552号)7ページ「治安維持法と現代」2020年春季号を読んでの立滞千尋さんを立滞千尋さんに訂正します。

香港国家安全維持法に反対 増本会長が声明を発表

増本会長が声明を発表、
中国大使館へ送りました。
(要旨)

香港の他の法律と矛盾する場合は、この法律が優先適用されることを盛り込み、香港における治安立法の最高法規となっている。処罰の対象は、国家分裂、政権転覆、テロ活動、外国勢力と結託し

国家の安全に危害を加える行為の4つの犯罪行為類型であるが、どれもが抽象的で乱用のおそれがある。国際法が定めている「罪刑法定主義」に反するものである。香港政府は「国家安全維持委員会」を設立し、新たな治安機関として、市民の行動の監視や調査、規制などを担うことになり、かつての日本の「特別高等警察」的役割を果たすことになる指摘しました。

沖縄県議選 玉城デニー与党が過半数を獲得

6月の沖縄県議選では、共産党7人全員当選をはじめ、48定数のうち「オール沖縄」玉城県政与党が過半数の25議席を獲得しました。当選者のなかでも「辺野古反対」は全体の60・4%です。ご支援をいただいた全国の同盟のみなさんに心からお礼を申し上げます。

自民党県連が「辺野古新基地建設容認」を初めて公約にいれるなか、県民は「辺野古新基地建設よりコロナ対策を」という民意を明確に示しました。しかし、県議選から5日目に政府は工事を再開、県内では「政府は選挙の結果を重く受け止めよ。これ以上の民意

の無視は許されない」(琉球新報)と、大きな怒りがひろがっています。菅官房長官が自民議席増を理由に「新基地建設への理解がすんだ」などということは県民を愚弄するものです。

選挙後の県内世論調査では、辺野古基地反対61%、デニー知事支持62%、安倍内閣の支持率は18%、不支持は66%です。

4人に1人が犠牲になった沖縄戦から75年、県同盟は今度の選挙戦を確信に、「戦争と暗黒政治につながる新基地建設は許さない」との決意を新たにしています。

(沖縄県本部 村山純)

訃報

大江真道さん死去

大江真道さん(日本聖公会司祭、日本宗教者平和協議会代表委員は、5月31日死去されました。享年89歳。大江さんは2011年10月23日、京都清水寺で開かれた「治安維持法犠牲者追悼会」で追悼の言葉を述べました。「私も一言」(2012年3月号)に寄稿されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

伊藤てるさん死去

伊藤(那須)てるさんは、6月7日死去されました。享年104歳。山形県出身。姉、那須てつさんの影響で活動に参加。1931年「10・30事件」で検挙。ついで救援活動に参加。戦後、日本共産党に入党しました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

事務局日誌

- 6月8日 会長・事務局会議
- 6月12日 「不屈」編集会議
- 6月16日 会計監査
- 6月18日 宇都宮けんじ都知事候補選挙事務所陣中見舞い
- 6月23日 「香港国家安全維持法に反対する」増本会長声明で中国大使館訪問

2020年春季号

『治安維持法と現代』

発売中



治安維持法と現代を結ぶ運動理論誌

【主な内容】学習論文—2020年代に国会請願要求を実現して「治安維持法体制」による国の責任に決着をつけよう=増本一彦 ★国家賠償法を求める請願の19年度紹介議員一覧【特別寄稿】現代からみる大阪商大事件=広川禎秀/多くの在日朝鮮人が治安維持法で弾圧されたのはなぜか=水野直樹/女性文化賞を受賞して=高橋三枝子▼【小特集・伊藤千代子】土屋文明詠歌再考=長野晃/ペーベル『婦人論』に学びエンダー平等へ=藤田廣登【抵抗の群像】岩田義道のデスマスクと共に=阿部淑子の闘いと生涯=飯田勇/日本と「満州」で弾圧された情野義秀=後藤太刀味/旧制山形高校社研のたたかい=佐藤光康ほか

A5判 頒価1000円 申し込みは、中央本部 各都道府県本部へ